

特集 新しい松山駅が9月29日に開業します!
特集 8000系(グリーン車付5両編成)のリニューアルについて



ズームアップ 鉄道沿線の風景

~リニューアル8000系「グリーン車付編成」デビュー!~



この度、2024年8月2日(金)に、リニューアル8000系「グリーン車付編成」(主に「特急しおかぜ」で使用されるL編成)が新たに運行を開始しました。昨年12月に運行を開始したリニューアル8000系(主に「特急いしづち」で使用されるS編成)に続いてのデビューとなります。本誌3ページでは、今回デビューしたリニューアル車両(L編成)の魅力をご紹介します。

また、岡山・高松~松山を結ぶ「特急しおかぜ・いしづち」として運行するこちらの車両にもゆかりがある、今話題の「松山駅」と高架下商業施設「JR松山駅だんだん通り」についてもご紹介しています。

JR四国ニュース9月号を、ぜひご覧ください♪

JR四国ソーシャルメディア公式アカウント
ソーシャルメディア

おトクなさっぶや、主な駅の情報など
JR四国ツアー
JR SHIKOKU TOUR
ON THE WEB
JR四国ツアー 検索

JR四国列車運行情報
<https://www.jr-shikoku.co.jp/info/select/index.html>

予讃線 海岸寺駅~詫間駅

列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ
JR四国電話案内センター ☎0570-00-4592
受付時間(年中無休) 8:00~19:00
通話料がかかります。
(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)

e5489
JR西日本ネット予約

インターネットで対象エリア内の新幹線・特急列車などの指定席が予約できるサービスです。詳しくは e5489 検索

インフォメーション

乗務員(運転士・車掌)の服装について

JR四国では、前方確認時の視認性向上・疲労軽減による更なる安全性向上を目的とし、2024年8月から運転士が保護メガネ(偏光サングラス)を着用して運転業務と接客業務に従事する試みを実施しています。

また、近年の気候変動による気温上昇やクールビズの浸透等を踏まえ、熱中症対策・快適性向上等の働きやすさ改善を目的とし、運転室周辺において、運転業務時及び接客業務中に乗務員(運転士・車掌)の制帽の着用を一部省略できることとしています。

何卒、皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。



新しい松山駅が9月29日(日)に開業します!

JR四国では、愛媛県の都市計画事業「JR松山駅付近連続立体交差事業」により、松山駅周辺、約2.4 km の区間で高架化工事を進めてきました。高架線工事の完了に伴い、2024年9月29日(日)に現在線から高架線へ切り替わり、8か所の踏切が廃止され、新しい松山駅と高架下商業エリアが開業します。

なお、9月28日(土)深夜～29日(日)早朝にかけて、一部の列車が運休となり、代行輸送を行います。

また、悪天候等やむを得ない事情により工事ができない場合は、開業が延期となる場合があります。代行輸送について、詳しくはJR四国ホームページのニュースリリースをご確認ください。

1 新松山駅舎の外観について

新駅舎のデザインは「培われた歴史・文化を未来に架けるシティゲート」をコンセプトとし、西側の外観は、松山のノスタルジックな町並みとの調和を図るため長屋門をモチーフとしたデザインとしています。お客さまをお出迎えする正面入口は、大きな唐破風を模った形状とし、松山駅周辺デザインコンセプト(松山市策定)の基本方針「旧村・郊外に向けた抜けのある大らかな構え」を実現しています。駅内装は、砥部焼のタイルや愛媛県の協力による愛媛県産木材を内装材として活用することで、個性化を図っています。



2 新松山駅の設備について

(1) 駅改札

新たな松山駅では、有人改札の周囲をガラス張りとするにより、カウンタースペースのある専用空間とすることで、従来の有人改札と比べ、より静かな環境で落ち着いた接客・ご案内が可能となる「ウォークイン改札」と、磁気きっぷ・定期券だけでなく、チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん(スマえき)」で表示されるQRに対応した新型の自動改札機を四国で初めて導入します。



▲ウォークイン改札



▲自動改札機



▲QR(スマえき)読み取り部分

(2) バリアフリー設備

新たな松山駅は1階に改札口、3階にホームがある「高架構造」のため、昇降設備としてエレベーター・エスカレーターを設置します。エレベーターは、車いすのお客様だけでなく、急病人を搬送することも考慮してストレッチャーを乗せられる通常より大きめの18人乗りとし、1階・2階・3階を結びます。エスカレーターは、1階から2階、2階から①・②のりば、2階から③・④のりばの「上り用・下り用」として、合計6基を設置します。

また、車いすをご利用のお客様や、お身体の不自由なお客様にもご利用いただけるバリアフリートイレを改札内外に各2ブース(計4ブース)を設けます。各トイレにはオストメイト対応設備や介助ベッド、乳幼児設備等を設けており、分散して配置することで混雑緩和を図ります。

(3) その他

みどりの窓口や旅行センターは装いを新たに、新駅舎で営業を開始します。自動券売機は「通常の券売機」と「指定席券売機」に加え、「みどりの券売機プラス」を新設し、お客様の利便性向上を図っています。また、旅行センター「ワープ松山支店」は、店舗名称を「JR四国ツアー松山支店」に変更します。新たな店舗を通して「JR四国ツアー」のブランドイメージ浸透を図るとともに、新駅と一体となってお客様をおもてなしいたします。新しい松山駅の西口側に店舗を設けておりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



3 記念セレモニー、記念入場券の発売について

■JR松山駅付近高架化完成記念セレモニー

主催/愛媛県・JR松山駅付近鉄道高架事業促進期成同盟会

日時/2024年9月29日(日)10時20分～

場所/JR松山駅コンコース

内容/地元の中学生による吹奏楽演奏、お神輿披露、テープカット、くす玉開披

■記念入場券の発売

松山駅の高架新駅開業に合わせ、2024年9月29日(日)より、「松山新駅舎開業記念入場券」を発売予定です。是非お買い求めください。

※詳細は今後、JR四国ホームページにてお知らせします。

4 松山駅高架下商業エリア「JR松山駅だんだん通り」がグランドオープン!

新松山駅開業に合わせ開発を進めてきた高架下商業エリア「JR松山駅だんだん通り」が、2024年9月29日(日)11:00にグランドオープンいたします。

愛媛の人やモノ、文化や経験等様々な要素が織り交ざって繋がり、ここから広がっていく、地域を紡ぐ場を提供します。また、伊予弁でありがとうを意味する「だんだん」=「感謝」と、JR松山駅施設の「通り」を通して愛媛の様々な場所や人を紡ぐ場所になりたいという思いから、「だんだん通り」と名付けました。皆様のお越しを心よりお待ちしております。テナント情報などの詳細は、JR四国ニュース10月号でご紹介いたします。



【建物内観(北側)】



【駅コンコース側からの建物外観(北側)】



【駅西側からの建物外観(南側)】

JR四国SCポイント

JR松山駅だんだん通り/TAKAMATSU ORNE(高松オルネ)ノ徳島駅クレメントプラザでは、お買い物をもっとおトクで便利になる「JR四国SCポイント」や、各店舗の最新情報や電子クーポンを受け取れる「JR四国SCアプリ」をご利用いただけます。

- 入会費・年会費無料
- 110円(税込)お買い上げごとに1ポイントがたまる、1ポイント=1円としてご利用可能

店舗情報や、開業イベント等の最新情報は公式サイトや公式Instagramでぜひご確認ください♪

●公式サイト



●公式Instagram



松山駅周辺では、新松山駅・高架下商業エリアの開業後も、現在の駅舎や線路の跡地などで、当社用地での再開発、自治体による駅前広場や交流拠点施設などの整備が、検討・計画されています。

今後も、地域の関係者と連携して松山駅周辺のまちづくりに取り組んでまいります。

8000系(グリーン車付5両編成)のリニューアルについて

8000系特急形電車のうち、主に「しおかぜ」に使用されるグリーン車付5両編成(以下、L編成とする)のリニューアル車が営業運転を開始しました。昨年12月に営業運転を開始した3両編成(以下、S編成とする)と合わせて8000系リニューアル車による8両運転が実現しました。ここでは、L編成リニューアル車の特徴をご紹介します。



1. グリーン席

1号車のグリーン席は、2700系特急形気動車と共通仕様とし、コンセントや電動レッグレスト、読書灯を備えたハイグレードな座席を採用しました。また、床面の嵩上げによる窓側席足元の段差の解消および床材への絨毯の使用により、特別感のある空間に仕上がっています。



2. 車椅子フリースペース

車椅子やストレッチャーをご利用のお客様がグループで快適にご乗車いただけるよう、5号車に車椅子フリースペースを新たに設置し、バリアフリー整備ガイドラインに対応しました。



3. 今後のリニューアルスケジュール

L編成(主に「しおかぜ」に使用)とS編成(主に「いしづち」に使用)がそれぞれ1編成ずつ営業運転を開始しています。今後も年間2~3編成ずつ工事を行い、2027年度には全編成(L編成×6本、S編成×5本)のリニューアルが完了する予定です。

【担当者の想い】

車両課の松村と申します。当社の主力車両である8000系ですが、工期が短い中、協力会社を含む多度津工場スタッフのおかげで予定通りの営業運転を開始できました。そんな職人達の血と汗の結晶である8000系リニューアル車に是非ご乗車ください!



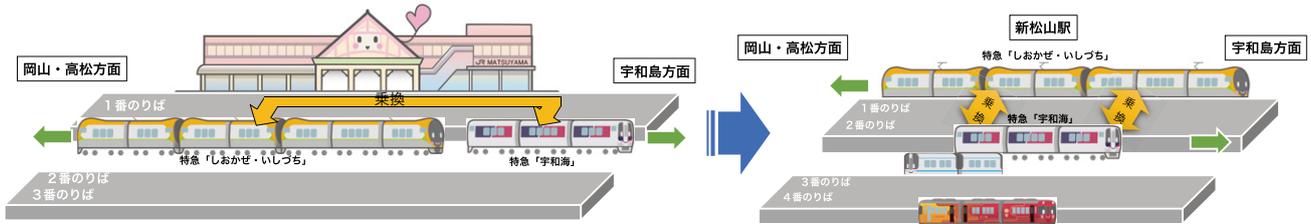
2024年9月一部ダイヤ改正のご案内

JR四国では、一部ダイヤ改正を2024年9月29日(日)に実施します。

○ 松山駅での特急列車の乗換が便利になります!

・隣のりばで乗換することにより乗換利便性が向上します。

岡山・高松方面の特急「しおかぜ」・「いしづち」・「モーニングEXP」は、1番のりばからの発着に統一、宇和島方面の特急「宇和海」は2番のりばからの発着に概ね統一します。特急列車同士の乗換は階段を使うことなく同じホームの隣のりばで乗換を行うことができるようになります。



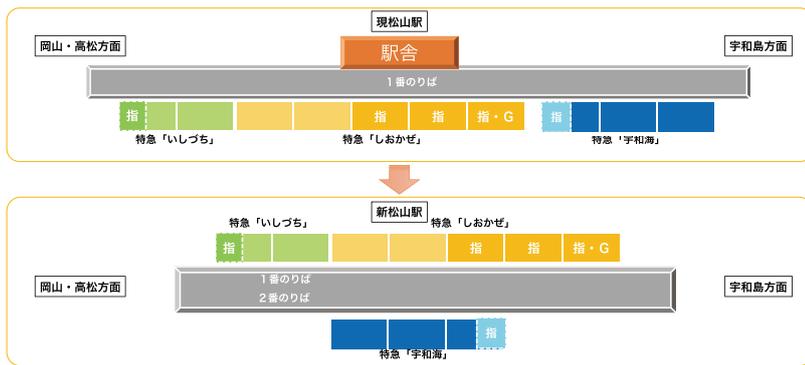
・特急「宇和海」の指定席を宇和島寄りへ変更します。

特急「しおかぜ」と特急「宇和海」の指定席が宇和島寄りに統一され分かりやすくなります。

○ 運転の取り止めや、最終列車の時刻繰り上げ等を行います。

今後も安全・安定輸送を持続的なものとしていくため、ご利用状況を踏まえ、人手不足等の状況を考慮し、予讃線と土讃線の一部普通列車の運転取り止めや最終列車の繰り上げ等を行います。また、運転を取り止める列車の前後の列車を中心として、一部列車の時刻を変更します。

※最終的な列車時刻は、「JR時刻表10月号」等でお知らせいたします。



JR四国の鉄道豆知識 第1回 松山駅編

「JR四国の鉄道豆知識」は、JR四国の駅や車両等の豆知識やイチオシ情報を皆様にお届けする新コーナー。記念すべき第1回は、「松山駅」編です!



「松山駅」は、1927年(昭和2年)4月3日に営業を開始しました。「いで湯と城と文学のまち」松山市の陸の玄関口として、また、伊予灘の美しい景色が広がる「愛ある伊予灘線」を走る観光列車「伊予灘ものがたり」の発着駅として、観光に訪れるお客様の多い駅です。今回は、開業して97年の間、姿を変えながら地域の皆様、県外の皆様をお迎え・お見送りしてきた、松山駅からはじまる列車旅の魅力をご紹介します。

豆知識① 松山駅1番ホームの長さは、約270mと四国の中で最長!ここでしか見られない光景も…。

お子様から大人まで人気の「予讃線8000系アンパンマン列車」。1号車にはアンパンマンとその仲間たちをふんだんに取り入れたデザインの座席(16席限定)もあり、カラフルな空間が旅を楽しませてくれる列車です。松山駅のホームでは、この列車が迫力の8両編成で見られるだけでなく、同じホームに宇和島方面の「予讃線宇和海アンパンマン列車」も発着するため、1日に1度だけ、14時台には2つのアンパンマン列車が縦に並んで停車する圧巻の姿を見ることができます。最長を誇る松山駅ならではの光景をご覧になれるのは、新駅舎に切り替わるまでの残り約1ヵ月です。(※アンパンマン列車での運転日に限ります。)

豆知識② 駅員が手がけるトロッコ列車!夏の風物詩「夕焼けビールトロッコ」

松山駅の「夏の風物詩」として、毎年7月上旬～8月上旬頃に「愛ある伊予灘線」を走る「夕焼けビールトロッコ」。松山駅を出発し、途中の伊予市駅からトロッコ車両に乗り換えた後は、伊予灘に沈む夕日と、さわやかな潮風を感じながら伊予長浜駅まで運転し、松山駅まで折り返します。実は、この列車でお客様をおもてなすスタッフ(アテンダントグループ)は、普段、松山駅で改札業務などを行っている駅員たちが担当しており、ヘッドマークなども駅員によるオリジナルデザインです。車内では愛媛県特産の食材も味わえる特製弁当をおつまみに、冷えた生ビールなどを飲み放題で心行くまでお楽しみいただけます。

松山駅は、2024年9月29日に、新しい駅舎での営業を開始します。現在の駅舎でも、新しい駅舎でも、駅長をはじめとする駅係員が皆様を笑顔でお迎えいたします。

どうぞ松山駅から、素敵な鉄道旅をお楽しみください。



JR四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社広報室
〒760-8580 高松市浜ノ町8番33号